

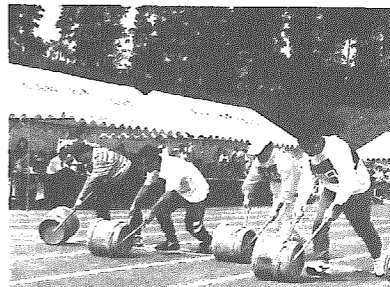
姉妹町村

美浦村のホット情報

笑顔と歓声の中で 村民体育祭開催

十月十日の「体育の日」、光と風の丘公園で、今年で三十二回目を迎える恒例の「村民体育祭」が開催されました。

競技は、ボール送りリレーや混合リレーなどの地区対抗種目



なかなかむずかしい樽ころがしリレー



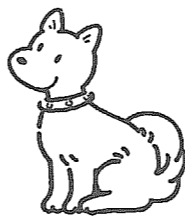
白熱した地区対抗混合リレー

のほか、一般参加による〇×クイズ、さらには一五〇〇m競争などで争われ、会場に集まったみなさんは、思い思いにスポーツを楽しみました。

犬、猫は、正しく飼いましょう

最近、犬や猫に関する苦情が数多く寄せられています。犬を放して散歩させる、フンの始末をしない、鳴き声がうるさい、猫が家の中に入ってくるなど様々

です。ペットを飼うということは、住民に対し迷惑をかけないようにするという責任を負わなくてはなりません。世の中、動物好



きな人ばかりではありません。飼い主は責任をもって正しくペットを飼いましょう。



の畑で花があるときや、安い花が手に入ったときなどにボランティアで飾ってもらっているものです。役場だけでなく、体育館や学校などにも花を飾ることがあるそうです。このグループは、花を通じた仲間づくり、交流に取り組んでいます。興味のある方は、田中さとみさん宅(☎三八五二四八一)まで連絡してください。

耳よりの情報

～広域情報ネットワーク～

〈小須戸町〉
寒梅まつり

- ▶期 日 12月12日(金)～23日(火)
- ▶場 所 小須戸町うでこき地内
小須戸町花とみどりのシンボルゾーン
- ▶内 容 寒梅まつりには、約50種類 2,000鉢が展示即売されるほか、シクラメンなどの季節の花々が会場いっぱいに飾られます。
- ▶問い合わせ 小須戸町役場産業課 ☎0250-38-3111

〈新潟市〉
映画「マグニチュード」チャリティー上映会

- この映画は、阪神・淡路大震災を機に、防災意識の高揚と、大震災の記憶を風化させてはならないとして、自治省・消防庁の協力で完成した作品です。
- ▶期 間 12月12日(金)まで
- ▶場 所 万代東宝2
(新潟市万代1丁目6番1号)
- ▶問い合わせ 万代東宝 ☎243-4100

12月資源ごみ収集日

地 区	収集日
横越・川根谷内	2日(火)
	16日(火)
その他の地区	4日(木)
	18日(木)

10月資源ごみ収集実績

空きびん	5.0 t
空き缶	3.7 t
古紙	15.6 t
合 計	24.3 t

ふる里物語

町史編さんだより ③9

戦時下の修学旅行 (旧木津小学校)

(旧木津小学校)

一年間の学校行事で、生涯記憶に刻まれるのは、遠足や修学旅行ではないでしょうか。

旧木津小学校の遠足、修学旅行関係史料が、昭和四年から保存されています。

昭和十八年五月十九日、木津国民学校長より新潟県知事に出された「修学旅行届出一件」によると、春季心身鍛練旅行実施計画として、初等一・二年は亀田町・向山公園、初等三・四・五年は新津・秋葉山方面、初等六年は弥彦となっています。

シメザルコト

と記されています。

弥彦に行く六年生については、神社参拝・戦勝祈願が加えられ、注意事項には、行進は特に列正しく整然と歩くこととなっています。

昭和十九年は鍛練旅行計画として、春秋共に全学年徒歩遠足となり、五・六年は秋葉山方面、



今年5月の横越小学校の修学旅行
(佐渡汽船内でのスナップ)

約五里半となっています。戦争が、学校行事の修学旅行、遠足にまで色濃く影響を与えていることがうかがえます。

けれども、新緑の五月、荻川駅から乗車した子どもたちの歓声が弥彦まで響いたはずで、楽しい旅行の一日であったことでしょう。

立派に保存された修学旅行綴を見て、もう一つ気がつくことは、昭和四年から二十三年までの旅行届が県知事宛に提出されていることです(宿泊の場合は、昭和三十年まで)。昭和二十四年からは県教育委員会宛、村教育長宛の届は、昭和三十一年からとなっています。いろいろなものが、国の中央統制に置かれていましたが、教育に関しても例外ではなく、子どもたちの遠足すら県知事の裁可にあったことは、特筆すべきことです。

平成九年度新潟県民芸術祭文芸部門(県民文芸)の入賞・入選者が決定しました。応募総数は五五八編、入賞・入選者は一五九編、そのうち、横越町からの応募総数は一三名、そのうち短歌部門では沢海の佐藤裕美さん、俳句部門では二本木の小林千恵子さんが入選、川柳部門では横越の河内幸子さんが奨励賞を受賞しました。

また、入賞・入選作品を収録した「県民文芸」第三十集を、入賞・入選者に無料配布するほか、一般の講読希望者には有償で配布します。詳しいことは新潟県環境生活部文化振興課まで ☎285-15511

俳句

(公募作品 高点句者)

句題 秋の空・案山子・赤蜻蛉

田巡りをして案山子にも声かける
上棟の掛声揃う秋の空
倒伏の稲にふんばる案山子かな
トンネルを抜けて他郷の秋の空
夫の物まとうて案山子夫に似て

市村横雲子
佐藤栄志
嶋原愛子
谷井野武士
笠原茶山

百態の案山子を守る学校田
秋の空かければ光る阿賀の水
大案山子農政不信の眼を剥いて
県道にお巡りさんの案山子かな
福顔の案山子客呼ぶ饅頭屋

市村横雲子
佐藤々泉
坪谷いわお
今井峰雪
波谷実生



昭和15年5月弥彦山頂にて
(昭和16年度木津尋常小学校卒業アルバムより)